

中央アルプス 木曾駒〜宝剣岳

至塩尻〜長野 JR 飯田線 至飯田 12

初めての中央アルプスは主峰の木曾駒〜宝剣岳。コースは歩き甲斐のある木曾福島Aコースに決める。沢山歩いて日帰り登山。充分足慣らしもし、少し涼しかった9月14日(土)に行くことにする。万一泊っても15日は日曜だから安心である。

7合目からは大きな岩石がゴロゴロと転んで足場が悪い。ハシゴもあってヒョイヒョイと跳び回り、スリル満点。途中大石と広場あり。

3合目から4合目まではついで登りの連続だ。変化の無い林の中の長い長い40分である。5合から6合目も同じような山道に汗。

やっと登り詰めた駒が岳。山はガスで展望無し。仕方無しに展望盤を見ながら。見えないうち南ア連峰が北アルプス。そして乗鞍〜御岳と続く各山々の雄大さを想像しながら。とにかく宝剣山荘まで下る。

宝剣岳は険しい岩峰。山頂の岩はちょっと人立つことができる。ガスいつかはいるため恐怖感はないが、登って立つには勇気がいる。下りはくさり場1カ所の難所。

登山日 1974 昭和49年9月14日(土)
晴れ、頂上はガス
11℃ 南風2m/s

登山者 三浦利和 44才
谷田幹夫 41才
奥村光信 49才
ザック重量 1人平均12kg

全コースタイム 8時間25分
所要時間 7 " 30 " (登食・休憩含む)

鳥かん四

春日井0568-51-7462 奥村光信

